



未来の医療の発展と

より良い医師の育成のために

東京女子医科大学 しらぎく献体登録

献体とは

医学・歯学の大学で行われる人体解剖
実習の教材・研究の対象として、自分の
遺体を無条件・無報酬で提供する篤志
行為です

- ◇ 生前に、ご本人の意志とご家族の同意によ
って登録し、亡くなられた時、そのご遺志に
よりご遺体が大学に提供されることで、はじ
めて献体が行われることとなります。
- ◇ 献体は、ご登録者本人が亡くなった後の事
になりますので、ご家族の皆様でよく話し
合われて、献体の趣旨をご理解・ご納得頂
いた上での申し込みをお願い致します。
- ◇ 看護師等のチーム医療を支える医療人の
見学実習にもご遺体を使わせて頂く場合
がございます。
- ◇ 献体によって大学で行われるのは、**人体の
構造を理解するための解剖(正常解剖)**で
す。病気で亡くなった人を対象として病変
や死因を明らかにするため行われる解剖
(病理解剖)、変死体を対象として原因や死
亡状況を明らかにするため行われる解剖
(法医解剖)とは異なります。

2024年10月発行

162-8666

新宿区河田町8-1 彌生記念教育棟5階
東京女子医科大学 医学部 解剖学講座内

しらぎく献体事務局

Tel: 03-5269-7405

(直:12/5, 12/29~1/4以外の平日9:00~17:00)

Email: anatomy.dt@twmu.ac.jp

住所変更の際は、必ずご連絡ください。

校舎移動中、実習中、処置中などで電話に出られない場合が
ございます。その際は、お手数ですが時間をおいて再度おか
け直し下さい。

【分室】162-0054 新宿区河田町2-17
東京女子医科大学 巴研究教育棟地下1階

献体登録(新規)

登録を希望するご本人が直接、**お電話**ください。
面談での説明をご希望の場合はご相談ください。

直通:03-5269-7405 平日9:00~17:00

(創立記念日12/5、年末年始12/29~1/4を除く)

以下の事項を確認させていただきます。

1. 現在のお身体の状態やご病歴等
2. お住まいのご住所
3. 60歳以上で、お子様が成人されているか
4. ご家族全員(親、配偶者、兄弟姉妹、子供)の直筆の承諾が得られるか
5. お子様がない場合は、成人している甥・姪御様1名以上の直筆の承諾が得られるか
6. ご遺骨の返還先
7. ご遺骨返還まで、最長で2年程お待ちいただけるか

以下の場合、登録していても献体できません。

1. 臓器提供を行った場合
2. 感染症(B型・C型・劇症肝炎、HIV、結核、クローンフェルトヤコブ病等のプリオン病、梅毒などの性感染症等)がある場合
3. 病理・司法解剖等が行われた場合
4. 手術中の死亡、溺死、交通事故・災害死、広範囲にわたる壊死等で、お身体の損傷が激しい場合
5. 自殺の場合
6. 死亡後の発見が遅れた場合
7. その他、献体に適さないと判断された場合

献体からご遺骨返還まで

死亡連絡

ご家族からのご連絡が頼りです。
献体登録をご家族が忘れていて、献体できなかった事例が増えております。

ご遺体引取

大学と業務委託契約を締結した葬儀社がお迎えにあがります。

防腐処置

防腐ための処置を施します。
方法により3週間~3ヶ月程かかります。

解剖実習

学生に開示するのは、『**献体登録の動機・享年・死因・登録時の病歴**』となります。その他の情報は開示致しません。

納棺

解剖終了の目処がつかましたら、副葬品の有無をご遺族に伺います。
実習終了後、学生が感謝とご冥福の祈りを込め、納棺し献花致します。

火葬

必ず職員が付添い、代々幡斎場にて火葬し、ご収骨させていただきます。

ご遺骨返還

ご遺族代表者と日程調整の上、基本的に本学までご足労頂いております。
実習の様子等を説明させていただきます。

解剖慰霊祭

本学では、例年10月初旬に解剖慰霊祭を執り行っております。8月頃、学務課よりご遺族代表者へご案内申し上げます。

ご献体日の翌年度に行われます解剖慰霊祭へのご案内となりますので、ご遺骨の返還と前後する事がございます。

その他

◇ 転居の際は、ご連絡ください。登録を継続できない場合がございます。また、旅行先、施設、病院等ご登録住所と距離的に大きく乖離している場所へのお迎えについても対応できない場合がございます。

◇ 臓器摘出手術を受けていても殆どの場合、献体は可能です。

◇ 献体前にご葬儀等を行うことは可能ですが、より良い状態で有効にお身体を使わせて頂くためにも、**死後48時間以内(要保冷)のお引渡しにご協力下さい。**

◇ 大学にご遺体を搬送後のご面会はできません。

◇ ご遺体の引取りから火葬までの費用は、すべて大学が負担いたします。但し、ご逝去場所からご自宅等への搬送費、ご葬儀や分骨の費用につきましては、ご自弁下さい。粉骨の際は返還後にお問い合わせ致します。

◇ 多くの方は、例年4~7月に行われます人体全体構造解剖実習(2年生)にてお身体を解剖させていただきます。ご逝去の時期、その年の献体者数、ご遺体の状態によりましては、別のカリキュラム、医学研究のために解剖させていただく場合もございます。

◇ 献体登録に際しては、**本学と業務委託契約を締結している葬儀社に必要部分のみ開示致します。**献体以外の目的でご登録情報が使用される事はございませんので、ご安心ください。

◇ **状況や心境の変化により、登録の取り消しをご希望の場合は、ご連絡ください。**

しらぎくの集い

ご登録者をお招きして、本学の教授による講演とその年に解剖実習を行う学生達との昼食をお楽しみいただく催しです(例年4月~5月頃)。

学生にとりましても貴重な教育の機会となっております。会場の都合上、ご希望者多数の場合は、抽選となります。